

第33回 土光杯

全日本青年弁論大会

主催  フジサンケイグループ 特別協賛 積水ハウス株式会社

大会テーマ

「どうする？ 混沌の世界情勢」

平成29年1月7日(土)午後1時開始
サンケイプラザ4階ホール(東京・大手町)

伝統と歴史ある弁論大会「土光杯」が2017年、新しく生まれ変わります。年齢上限を35歳までと大幅に拡大し、従来の弁論スタイルに加え、スライドなどの資料も審査の対象になるプレゼンテーションスタイルでの弁論も導入しました。過去出場者は、政治、経済、言論とさまざまな分野で活躍しています。伝統的な弁論と、ビジネスの場でも多用されるプレゼンの激突を演出するのはあなたです。論文の応募をお待ちしております。

テーマ「どうする？混沌の世界情勢」

世界中でISによる無差別テロが多発し、多くの人が被害に遭っています。英国のEU離脱、米大統領選でのトランプ現象、トルコのクーデター未遂、欧州の難民問題、そして南シナ海問題など、不透明さが増す状況で、世界はいったいどの方向に進んでいくのか。混沌の世界情勢とどう向き合うべきか。また日本が果たすべき役割とは。未来を担う皆さんの斬新な視点と熱い主張をぜひ聞かせてください。



第32回土光杯受賞者の江崎光太郎さん(写真左)

応募資格 昭和56(1981)年1月8日～平成11(1999)年1月7日に生まれた満18～35歳までの男女

論文締切 平成28年11月7日(月)消印有効

応募方法 弁論スタイル、プレゼンテーションスタイルともに、エントリーの上、論文を提出する。エントリーは月刊「正論」ホームページ内の「土光杯2017」専用サイトで行う。案内に従って必要項目を入力の上、送信する。事務局からのエントリー番号を通知するメールをもってエントリー完了とする。その後、2000字以内、A4、横書きの論文をWordで作成する。論文には表紙をつけ、氏名、演題、エントリー番号を明記する。土光杯事務局あてのメールアドレス(seironevent@sankei.co.jp)に添付して投稿するか、下記事務局あてに郵送する。プレゼンスタイル選択の方は、PowerPointで作成した資料も添付する。応募論文、データは返却しない。

お問い合わせ 土光杯事務局 〒100-8077(住所不要)産経新聞社正論調査室
TEL 03-3243-8454 メールseironevent@sankei.co.jp
正論HP <http://seiron-sankei.com/>  雑誌正論

土光杯2017

検索

出場者募集!

最優秀賞に旅行券30万円分!! 優秀賞に10万円分!!